

一勝地小だより

<https://es.higo.ed.jp/ishouchi/>

第4号
R4. 8. 26発行
文責：梅本 和高



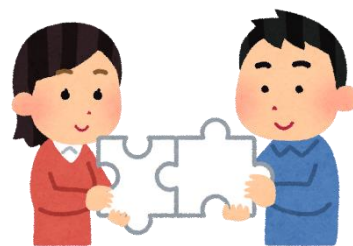
2学期がスタートしました

夏休みが終わって、2学期が始まりました。久しぶりにみなさんの元気な顔をみる事ができて、とてもうれしいです。

始業式では、2学期は、たくさんの行事が行われることに触れ、行事を成功させるためには、みんなが協力することが大切であることを話しました。

一人一人は、やりたいことが様々です。しかし、みんながバラバラに好き勝手なことをしては、行事は成功しないことを考えてもらうために、ジグソーパズルを例にしました。ジグソーパズルのピース一つ一つは、形が違います。パズルを完成させるためには、ピースの形や色、模様をしっかりと見て、どの部分が組み合わさるか考えなければなりません。みんなの話合いも、みんなに自分の考えをしっかりと伝え、一人一人の考えをしっかりと聴く、そして、誰の考えがいいか選択するのではなく、友達の良さを取り入れて、自分の考えを修正しながら、考えをまとめていく。この合意形成の過程が大切なことを話しました。

一人一人の思いや願いを大切にすることが、一勝地小学校のスローガン「思いやりで一人一人が輝く一勝地小」につながると信じています。



復興支援イベントの開催

まず、有島 京さんによる奇跡のピアノコンサートが8月29日（月）に行われます。

有島 京さんは、人吉市出身の世界的なピアニストです。ヨーロッパを活動拠点として活躍されていますが、発災当時は、人吉に帰省されていたそうです。復興のためにできることをということで、渡小学校の奇跡のピアノを演奏していただきます。

また、熊本県立美術館ミュージアムバス事業は、県立美術館が、本物の美術品に触れる機会を提供したいという目的で、遠隔地の学校を招待する事業です。県立美術館が手配したバスで、8月30日（火）に4～6年生が参加します。当日は、「再発見！ジモトアート」「美の旅 西洋美術400年」「雅細川家の歴史と美」などの企画展があります。しっかりと見学してきたいと思います。



全国学力・学習状況調査について

4月19日に行われた、全国学力・学習状況調査の結果が8月下旬に発表されました。6年生を対象に国語と算数、理科の教科に関する調査と質問紙調査が行われました。

教科に関する調査結果では、3教科とも県平均、全国平均を上回りました。過去3年間の状況は上昇傾向が見られました。

しかしながら、解答状況を見てみると、以下の点に課題があることが分かりました。

国語：互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめることに課題がある。

算数：問題で問われている内容をしっかりと捉えることに課題がある。

理科：実験で得た結果を分析して、解釈し、具体的な数値や分析して解釈し、適切な問題を見いだすことに課題がある。

また、子供の考え方を知る質問紙調査は次のような結果でした。

「改善がみられた質問」

ア、将来の夢や目標を持っていますか。

イ、学校に行くのは好きですか。

ウ、今回の問題を解くとき最後まであきらめず書こうとしましたか。

これらの質問に、「そう思う」答えた児童の割合が増えていました。

「課題がみられた質問」

ア、家で、自分で計画を立てて勉強していますか。

イ、難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。

ウ、自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。

これらについては「そう思う」と答えた児童の割合が減っていました。子供たちが何事にもあきらめずにねばり強く学習に取り組めるよう、更に授業の工夫改善を行っていかねばならないと思います。

欠席連絡及び健康観察カードへの Google フォームの導入

1学期末の学級懇談会で担任から説明しましたが、お持ちのスマートフォン等からでも学校への連絡ができるシステム（Google フォーム）を導入します。くわしくは、別途お知らせを配付していますので、そちらを御覧ください。

欠席連絡システム

健康チェックカード

**連絡システムは、学校関係者限定なので
見えないようにしています。**

このQRコードを読み取っていただくと、アンケートフォームが開きます。

なお、欠席連絡については、これまで同様、電話での連絡も可能です。